

令和 5 年度北海道入札監視委員会
現地調査結果について（概要報告）

調査テーマ：総合評価落札方式の実施状況について

1 第1回現地調査

- (1) 実施日：令和5年10月10日～10月11日
- (2) 参加委員：大久保委員長、清平委員
- (3) 調査対象

1日目 檜山振興局産業振興部（農村振興課、林務課）	2日目 渡島総合振興局産業振興部（農村振興課） 函館建設管理部
書面審査案件 ・畑地帯（営農用水）厚沢部第2地区3工区 ・伏木戸地区予防治山工事 ・伏木戸地区予防治山委託業務 現地調査案件 ・畑地帯（営農用水）厚沢部第2地区2工区 ・伏木戸地区 予防治山工事	書面審査案件 ・経営体御上谷地地区61工区 ・古部漁港機能保全工事（補正明許）外 ・住吉漁港外機能保全工事実施設計委託 現地調査案件 ・古部漁港 機能保全工事（補正明許）外

- (4) 主な論点及び質疑

地域要件の考え方	入札参加資格者数を多く確保する観点から、単社では要件を広げ、渡島管内及び檜山管内を地域要件としている
工事施工成績の次年度への反映	総合評価方式の場合は、工事施工成績を価格以外の評価項目としており、成績優秀の場合、他の技術点との合計ではあるが、最低価格で応札した者を逆転して落札できる可能性はある
設計図書の保管状況	鍵付きロッカーに保管し、決められた者しか触れられないようにしている

- (5) 調査結果

入札手続は適正に執行されている

2 第2回現地調査

- (1) 実施日：令和5年10月17日
- (2) 参加委員：岡田委員、鈴木委員
- (3) 調査対象

後志総合振興局産業振興部（農村振興課、林務課） 小樽建設管理部	
書面審査案件	
・ 水利施設発足・前田 地区 6 2 工区	・ 浜中地区復旧治山工事（ゼロ国債）
・ 余市川外 応急対策工事（老朽化対策）	・ 道道小樽環状線交付金（最上トンネル）工事
・ 水利施設発足・前田 地区 設計2	
現地調査案件	
・ 道道小樽環状線交付金（最上トンネル）工事	
・ 浜中地区復旧治山工事（ゼロ国債）	

(4) 主な論点及び質疑

標準型総合評価における評価項目と落札者の決定方法	コンクリートの品質向上や地山性状の把握、下流域への濁水発生防止など、技術提案要領において評価項目を定め、基準点に技術加算点を加えた数値を入札価格で除した値を評価値とし、評価値の高い順で落札者を決定
1億円を超える工事だが総合評価によらない理由	工事費は高額ではあるが事業内容は一般的なものであり、高度な施工技術や厳しい工程管理を要するものではないことから、入札参加に必要な要件を満たしていることにより履行可能と判断
指名競争入札に係る新規参入の考え方	基本は道の履行実績から判断するが、国等の類似業務の履行経験者からの申し出があり、履行能力を有すると認められる場合に検討している

(5) 調査結果

入札手続は適正に執行されている